



2022年2月4日

各位

会社名 株式会社リベルタ
 代表者名 代表取締役社長 佐藤 透
 (コード番号 4935 東証 JASDAQ)
 問合せ先 取締役管理部部長 二田 俊作
 (TEL. 03-5489-7661)

2021年12月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2021年7月15日に公表した2021年12月期通期連結業績予想を下記のとおり修正することといたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想について

2021年12月期通期連結業績予想の修正(2021年1月1日～2021年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期 純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	5,400	301	300	180	61.80
今回修正予想 (B)	5,029	251	266	200	68.37
増減額 (B - A)	△ 371	△ 50	△ 34	21	
増減率 (%)	△ 6.9	△ 16.6	△ 11.3	11.4	
(ご参考) 前期実績 (2020年12月期)	5,110	295	263	155	59.22

2. 修正の理由

2021年12月期通期連結業績予想の修正理由

当事業年度は、2021年7月15日にワクチン接種先進国においても再度感染者が拡大するなど不透明な状況も考慮し業績予想を修正いたしました。新型コロナウイルスのワクチン接種は進んでいるものの、ブレークスルー感染の増加や変異株による第6波など懸念され、消費の動向は見通しづらい状況となりました。このような状況のもと、計画しておりました米国を中心とした海外販路の拡大は好調に推移いたしました。国内販路においてトイレタリージャンルが主力のカピトルネードなど年末商戦に向け昨年の実績を上回る計画通りの展開店舗数での販売がなされたものの、一店舗当たりの販売数は巣ごもり需要によるコロナ特需の側面もあった昨年実績を下回る結果となり、売上高につきましては50億29百万円(前回予想比371百万円減)となる見込みとなりました。

営業利益につきましては、売上高が予想を下回る見込みとなった影響により、売上総利益が下振れし2億51百万円(前回予想比50百万円減)となる見込みとなりました。経常利益につきましては、想定を超える円安の進行による為替差益の発生により2億66百万円(前回予



想比 34 百万円減)となる見込みです。親会社株主に帰属する当期純利益は、当下半期において主要株主の売出による株主構成の変更があり、留保金課税の対象企業から外れるなど税金費用が減少し 2 億円(前回予想比 21 百万円増)を見込んでおります。

尚、配当予想につきましては 2021 年 11 月 12 日の決算短信にて開示した 21.50 円を予定しております。

※業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。開示すべき重要な事項が発生した場合には速やかにお知らせいたします。

以上